

令和4年2月17日
都留信用組合

第7回経営諮問会議の概要について

令和元年に当組合で4件の不祥事件が発生致しました。このことを当組合は厳粛に受け止め、経営管理態勢、内部管理態勢、法令遵守態勢を抜本的に見直し、信頼回復に向け、役員一丸となり全力で取り組んでおります。

その一環として、外部の知見を取り入れ業務改善に生かすため、当組合は令和2年2月26日に「経営諮問会議」を設置致しました。

本会議は、弁護士や金融業務に精通した外部有識者等により構成され、リスク情報等が現場や各会議体を経て理事会へ上程または報告され、透明性をもって審議されているかを事後的に検証するとともに、理事会に対して経営上の助言を行い、理事会に対する牽制機能の発揮等コーポレート・ガバナンスを強化することを目的としております。

先般、「第7回経営諮問会議」を開催致しましたので、概要につき下記の通り公表致します。尚、本会議は、四半期に1度を目安に開催しております。

記

1. 日時

令和4年2月2日(水)午後1時00分から午後2時05分まで

2. 場所

都留信用組合 本店

3. 出席者

足立 一夫 地域金融研究者、元信託銀行勤務
在原 康充 郡内商工連絡協議会職員部会長
三枝 重人 弁護士

(五十音順、敬称略)

(都留信用組合出席者)

渡邊 和彦 理事長
太田 重泰 常務理事
志村 祐作 常勤理事
奥脇 稔 常勤理事
高山 英之 常勤理事
羽田 敬一 常勤理事
古屋 隆夫 常勤理事
杉田 稔 常勤監事
加々見 繁夫 常勤監事
志村 千里 非常勤監事

4. 渡邊理事長挨拶要旨

新型コロナウイルス・オミクロン株の感染拡大により、当初 1 月 21 日に開催を予定していた第 7 回経営諮問会議を延期し、本日 WEB での開催とさせて頂きました。

忌憚のない御意見を頂き、組合運営に生かしていきたいと存じます。宜しくお願い申し上げます。

5. 当組合からの説明

当組合より、以下の内容について説明しました。

- (1) 理事会議事録等について
- (2) 業務改善計画の進捗状況について
- (3) 経営諮問委員及び非常勤理事の臨店報告
- (4) 前回提言事項への対応報告

6. 委員提言要旨

○経営諮問会議が立ち上がったのは不祥事が発生したことが原因であるが、その後再発防止のために様々な取組みを行ってきた。また、経営諮問委員・非常勤理事による臨店ヒアリングも一巡し、階層別意見交換会も二巡目に入っており、業務改善計画は概ね実施出来ている。今後は「何が足りないのか、何をすべきか。」を考えて行動すべきである。

7. 渡邊理事長からの回答

貴重な提言を頂き有り難うございました。今後も組合内で検討して、経営に生かしていきたいと存じます。本日は、長時間に亘り御議論頂き深く感謝申し上げます。

【本件に関するお客様のお問い合わせ先】

「経営管理部」電話：0555-28-4822

受付時間は平日午前 9 時から午後 5 時までとさせていただきます。

以上